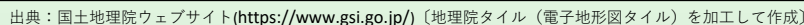


沿線地域での まちづくりの現状と方向性

三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会



- ・主な商業施設はフレスポ三次プラザ、サングリーン、マルシヨク三次店(三次駅)
- ・主な医療機関は市立三次中央病院(三次駅から路線バス)、三次地区医療センター(三次駅から市街地循環線)

- ・駅周辺に官公庁や商業施設等が多数立地
- ・三次市役所 ・広島県三次庁舎 ・三次税務署 ・三次労働基準監督署
- ・フレスポ三次プラザ ・サングリーン

- ・三次市内3高校(三次・三次青陵・日彰館)学生(1,002名)の約1/3がJRで通学
- ・芸備線を盛り上げる会が芸備線を残すことを目的に三次市長に提言書を提出等の活動を実施

- ・鵜飼(6/1～9/10) 来場者1,910人
- ・三次きんさい祭(7月下旬) 来場者35,000人
- ・三次市民花火祭(9月下旬) 来場者19,000人
- ・三次もののけミュージアム 年間来場者数 42,956人(R5)
- ・広島三次ワイナリー 年間来場者数 267,883人(R5)
- ・奥田元宋・小由女美術館 年間来場者数 16,831人(R5) ※9/1～3/31休館

・通学、買い物、通院など日常生活に係る移動手段が確保されており、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりをめざす



- ・通学、買い物、通院など日常生活に係る移動手段の確保
- ・三次に住みながら広島方面への通勤が可能なダイヤや環境の整備



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>) (地理院タイル (電子地形図タイル) を加工して作成)

生活

- ・甲立駅前に病院、診療所が充実しており、他のエリアから通院する人も多い
- ・吉田口駅前にJIAと連携したファミリーマートが開設
- ・主な商業施設はパルパ(甲立駅)、ファミリーマート(吉田口駅)
- ・主な医療機関は増田ファミリークリニック、政永内科、なかもと眼科(甲立駅)

働き

- ・甲立駅から徒歩圏内には、スーパー、小売店、金融機関、病院、支所等が立地
- ・甲立駅から5km圏内に、工場施設等が立地
(湧永製薬株式会社、東ブレ株式会社)

学び

- ・10km圏内に、吉田高校があり、吉田口駅から自転車で通学する生徒がいる

交流

- ・ハンドボールの実業団チームが在籍しており、ハンドボールが盛ん
- ・甲立駅では、毎週地元ユニットがライブを開催し町外からも観客が集まる
- ・おだ村まつりとして、外国人実習生や障害者施設と連携した祭りを開催
- ・吉田口駅前に好み焼き店を誘致
- ・NPO法人が吉田口駅前を拠点として、イルミネーションやハロウィンイベントなどを実施

○ 沿線地域でのまちづくりの方向性

【医療やスポーツを通したいいきと暮らせるまちづくりを目指す】

- ・スポーツイベント等の活動充実を通した住民の健康増進
- ・芸備線を活用した三次市等からの交流人口の確保



○ 沿線地域の交通課題

- ・駅と各住宅地、工場等の勤務地間の二次交通の確保
- ・各駅での、鉄道・広域路線バスと域内交通の結節強化及び芸備線と広域路線バスの連携・棲み分け



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)〔地理院タイル（電子地形図タイル）を加工して作成〕

生活

- ・向原駅周辺にスーパー、飲食店、病院、支所等の生活に主要な施設が集約
- ・主な商業施設はAマート
- ・主な医療機関は、佐々木医院

働き

- ・向原駅から徒歩圏内には、スーパー、飲食店、病院、支所等が立地
- ・向原駅舎の2・3階に企業誘致
- ・向原駅から5km圏内に工場施設等が立地
(株式会社山口製作所、東京濾器株式会社、アオイ化学株式会社)

学び

- ・1km圏内に、向原高校があり芸備線を利用しての通学も多い
- ・向原高校の学生が駅舎での美術作品展示やフォトコンテスト、高齢者のスマホ教室を実施。

交流

- ・地域振興協議会が「きてみん祭」を毎年7月に開催
- ・安芸高田市商工会の青年部が駅周辺のライトアップ等を企画

○ 沿線地域でのまちづくりの方向性

【コンパクトな居住環境による暮らしやすいまちづくりを目指す】

- ・地域に必要な都市機能の集約
- ・芸備線を活用した広島市等からの交流人口の確保



○ 沿線地域の交通課題

- ・東広島高田道路(向原～吉田間)供用を契機とした二次交通の整備
- ・向原駅を中心とした、鉄道・広域路線バスと域内交通の結節強化



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)〔地理院タイル（電子地形図タイル）を加工して作成〕

生活

- ・主な商業施設はユアーズ白木店(志和口駅)やショーゴ白木店(白木山駅)
- ・主な医療機関はないため、住民は隣接する高陽エリアまで通院している
- ・生活施設の所在地に偏りがみられる

働き

- ・上三田駅に大規模の工場が隣接
- ・県道沿いに工場や介護施設等が立地
(広島アルミニウム工業㈱白木工場、西川ゴム工業㈱白木工場、三篠園養護老人ホーム等)

学び

- ・エリア内に高校や大学はない

交流

- ・豊かな自然を活用した登山(白木山)やスカイスポーツ(神ノ倉山、荒谷山)
- ・荒谷山の雲海
- ・ネコ駅長りょうまを通じたまちづくり(志和口駅)
来場者数約6,500人(2代目ネコ駅長就任以降(R6.3月中旬～11月))
- ・ほたる祭り(井原市駅) 来場者512人(R6実績)

○ 沿線地域でのまちづくりの方向性

- ・地域内のインフラ整備、地域活動の支援、観光ルートマップの作成等により、交流するまちを目指す



○ 沿線地域の交通課題

- ・駅から観光スポットまでの二次交通の確保、駅舎等における利用環境の整備



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)〔地理院タイル（電子地形図タイル）を加工して作成〕

生活

- ・主な商業施設はフジグラン高陽(下深川駅)、アクロスプラザ高陽(中深川駅)、コープ高陽、マックスバリュ高陽店(安芸矢口駅)
- ・主な医療機関は高陽ニュータウン病院(下深川駅付近)、高陽中央病院(玖村駅付近)
- ・狩留家地区のみ生活施設が不足

働き

- ・中深川駅～上深川駅間に大きな工場や営業所等が多数立地。
(株)ゆめデリカ、ヤマト運輸広島安佐北営業所等)

学び

- ・高陽高校(玖村駅) 高陽東高校(下深川駅)
- ・県立広島特別支援学校 広島インターナショナルスクール

交流

- ・狩留家なすの6次産業化の推進
- ・中小田古墳群の整備
- ・郷土史研究会による狩留家探訪

○ 沿線地域でのまちづくりの方向性

- ・地域内のインフラ整備により、都市機能強化や拠点性を向上させ、いつまでも住み続けたいまちを目指す
- ・地域の魅力づくりを行い、活気あふれるまちづくりを目指す



○ 沿線地域の交通課題

- ・主要地方道広島三次線(中深川～上深川間)で常態化している道路混雑の解消
- ・駅と各住宅地、工場等の勤務地間の二次交通の充実・確保、駅舎等における利用環境の整備

■ 戸坂（戸坂駅周辺）エリア 人口：13,211人(R2国勢調査)



生活

- ・主な商業施設はザ・ビック戸坂店（戸坂山崎町）、ユアーズ戸坂店（戸坂山崎町）
- ・主な医療機関は太田川病院（総合病院／戸坂千足）
- ・地域団体、福祉関係専門機関、行政が連携した「戸坂ともいきネット」を立ち上げ、地域課題の共有等を実施
- ・戸坂ともいきタクシー（乗合タクシー）が地域内を試験運行中

働き

- ・エリア内に大規模な工場等はない

学び

- ・広島城北中・高等学校
- ・県立広島中央特別支援学校

交流

- ・長尾古墳群（広島市指定重要有形文化財）
- ・戸坂城跡（牛田山山頂） ・松笠山、牛田山（地域内に登山口あり）

出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)〔地理院タイル（電子地形図タイル）を加工して作成〕

○ 沿線地域でのまちづくりの方向性

- ・「支えあい とともに咲かそう えがおのまち へさか」を合言葉に、住民が安心して生活することができる「明るく住みよい安心・安全なまちづくり」の実現を目指す



○ 沿線地域の交通課題

- ・地区内の主要な交通手段であるバス路線の一般県道府中祇園線で常態化している道路混雑の解消
- ・駅と各住宅地間の二次交通の充実・確保
- ・エリア内の学校（広島城北中高）の公共交通利用促進



出典：国土地理院ウェブサイト(<https://www.gsi.go.jp/>)〔地理院タイル（電子地形図タイル）を加工して作成〕

生活

- ・隣接エリアにイオンモール広島府中（府中町）、フォレオ広島東（温品）といった大型商業施設がある
- ・矢賀うり、矢賀ちしゃといった地場の伝統野菜の栽培エリアもある
- ・エリア内に拠点的な医療機関はない
- ・矢賀学区まちづくり委員会を設立し、地域課題の解決に向けた取組を実施

働き

- ・隣接エリア（府中町）に大規模商業施設（イオンモール広島府中）が立地

学び

- ・エリア内に高校や大学はない

交流

- ・矢賀一里塚から岩鼻、才蔵寺を経由し、二葉の里歴史の散歩道に点在する歴史的建造物（神社・仏閣など）の散策
- ・大内越山（地域内に登山口あり）

○ 沿線地域でのまちづくりの方向性

- ・「矢賀の歴史・文化の資源を活かして地域が活性化し、誰もが集い交流を深めて、健康で安心して暮らせるまち」の実現を目指す



○ 沿線地域の交通課題

- ・大規模商業施設（イオンモール広島府中）への交通集中による、主要地方道広島中島線の道路混雑解消

■今後の議論に向けて

各エリアの現状の整理については、以下のとおり

- 各エリアにおいて、生活・働き・学び・交流に係る施設や機会が一定程度存在するが、エリアによっては施設位置が分散している
⇒ エリア（地域）内の施設について、駅との位置関係も含めた詳細調査を進める
- 多くのエリアで、二次交通に関する課題がある
⇒ 二次交通に関する課題について、移動手段やサービス水準、乗継環境などの現状の要因分析を進める
- 多くのエリアで、観光等による交流人口の増加が期待されている
⇒ 3市で連携した広域的な交流の促進に資する取組に向けた検討を進める